



図書館行く？

専修大学 図書館だより

特集
本の森へようこそ

先輩オススメ！図書館の歩き方

薔ヶ草 知の激動の渦のなかに、ようこそ！

シリーズ ムーサの神殿 資料紹介 House of Commons Parliamentary Papers(HCPP)1801-2004

「大英帝国」に集まった近現代世界の情報

春の企画展 「水滸伝VS八大伝」

専修大学学術機関リポジトリ スタート！

緊急のお知らせ

東北地方太平洋沖地震による電力不足のため、計画停電が実施されています。それに伴い、図書館の開館時間等に変更が生じる場合があります。詳しくは、図書館ホームページ、掲示にてご案内しています。

また、停電の実施により事前にお知らせすることなく休館することもあります。皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご協力をよろしくお願いいたします。

知の激動の渦のなかに、ようこそ！



図書館長 大庭 健

静ころもなく花の散っていった後、うらかな陽射しのもとで、新たな学年を迎えた諸君、とりわけ新入生の諸君、おめでとう。

いま、諸君は、ミクロな個人史のうえでも、超マクロな人類史のうえでも、未曾有の転換期に投げ込まれている。ミクロな個人史について言えば、こうだ。もっとも多感な時期の4年程をどう過ごすかによって、ものごとを判断し選択するための感性とプリンシプルが、知らないうちに身についでしまう。そして、どういう感性・プリンシプルを磨いていくかによって、諸君の今後の人生は大きく変わってくる。諸君はいま、このように人生で非常に重要な過渡期にいるのだ。それに加えて、いまや諸君は、文字が発明されて以来、延々と継承されてきた人類の文化史・精神史の巨大な転換期のただ中にもいる。

私たち人間が、自分でじかに経験できること・知りうることは、もともと極めて狭くであり、その点では動物と大差はない。しかし人間は、ことばの発生とともに、もはやいない先人や、会うこともできない遠くの他人の、さまざまな経験を理解することができるようになった。

こうして人類は、さまざまな他人の経験を理解することをつうじてものごとを学ぶ生き物となった。文字を介して遠くの他人の経験を想像し・理解することをつうじてものごとを学ぶ、これこそが文化の核に他ならない。人間は、か弱い一本の草にすぎないが、しかし、人間は考える草である。その昔バカスルはこう述べたが、「考える」という人間の働きは、文字を介して他人の経験を理解する、ということなしにはありえないのである。

ところがいまや、文字を介して他人の経験を理解することによって学ぶ、という文化の根本が、根本的にその形を変えつつある。いわゆる「電子化」と呼ばれる働きである。これまで紙に印刷された文字テキストという形で保存されてきたコンテンツは、はるか彼方の巨大コンピュータのなかに電子的に納められており、テキストを読むという営みは、電子化された情報の断片をダウンロードする作業へと変貌しつつある。

このこと自体は、膨大なコンテンツへのアクセスが一挙に容易になるという、巨大な技術的な進歩であって、否定するべきことではない。しかし問題は、そのようにアクセス可能となった膨大なコンテンツの洪水が、個人個人の受容能力をはるかに超えてしまっている、ということである。その結果、時間をかけてテキストを読み進めていくという営みは、効率悪い古いやり方として忌避され、いまや、検索エンジンの空欄を適当にうめては次々に画面に出てくる文字列を追う、という営みにとって代わられる気配すら生じている。このようにして、コンテンツを失って断片化された情報が、その場かぎり必要にあわせて、小刻みにカット＆コピーされていくだけ、という寒々しい光景がすでに日常化している。

コンテンツを失って断片化された情報の、その場かぎりのカット＆コピー。こうしたテクニックを使いさえすれば、一応は「レポート」も書けるし、エントリーシートも作れるかもしれない。しかし、それでよし、としているなら、諸君の成長は望めない。文字を介して、真摯な他人の経験を理解できるようにすること、このことはむしろ現代においてこそ、一層重要になっている。どうか、とことん図書館を使ってください。

ムーサの神殿：
 ムーサ（モース）とは、キリスト教の中で最も知られている人物である人々の中の一人のことです。「ムーサの神殿（ムーゼイム）」は、神の館、神の宮、図書館を指してあり、ヨーロッパの地名となっています。
 中東イスラエルの東部アレクサンドリアに存在した学術機関「ムーゼイム」は、ここに由来しており、その名は東洋の学術機関の名称としても使われています。

オンラインデータベース資料

House of Commons Parliamentary Papers (HCPP) 1801-2004

「大英帝国」に集まった近現代世界の情報

経済学部准教授 永島 剛

ロンドンの代表的な光景として、テムズ川沿いにたつ有名な時計台「ビッグ・ベン」の姿を思い浮かべる人は多いと思う。ビッグ・ベンは国会議事堂の時計台であり、この資料は、その英国の国会 (Parliament) で用い出された。英国議会は、貴族院 (House of Lords, 上院) と庶民院 (House of Commons, 下院) の二院制をとっており、議決にかんしては、庶民院の優越性が規定されている。本資料は、この庶民院に関連するものである。

議会とは立法府、法律をつくることだ。本資料には、法案とその審議プロセス、そして議会に提出された諸官庁や審議会によるさまざまな報告書・調査記録などが取られている。法律は国民生活のあらゆる側面におよんでいるわけであり、したがって本資料も、狭義の政治にとどまらず経済・社会保障・文化・科学技術をはじめいろいろな政策分野を網羅する第一級の資料コレクション

となっている。

内政にとどまらず外交・国際情勢にかんする情報も豊富だ。これは英国が19世紀以来、良くも悪くも世界の中で「大国」の地位を占めたことに関係している。「大英帝国」は多くの植民地を有していたし、それ以外でも、たとえば日本関連の調査・報告書などだけをとってもかなりの量にのぼる。英国議会資料だからといって、けっして英国研究だけのための資料ではない。

検索機能の充実したデータベースとなったことで、これまでいくぶん専門的なスキルを要していた議会資料の閲覧が格段に容易となった。19世紀から現代まで、世界各地のいろいろなトピックをカヴァーするというその網羅性から、近現代社会を調べるうえでの便利な情報ソースとなっている。専門研究者はもとより、学生のみみなさんにも利用を薦めたい。



図書館ホームページから利用できます。利用できる端末は、本館、生田分館、神田分館、法科大学院分館の情報検索コーナー、学内LANに接続されたパソコンです。

Commercial Reports from Majesty's Consuls in Japan (1860)

日本駐在英領事（ヘンリー・パークス）から英領議会に提出された、日本の開港場の通関にかんする報告書。このように、例えは明治維新期の日本の情報も、本資料から得ることが出来る。

専修大学図書館 春の企画展

水滸伝vs八犬伝

2011年4月1日(金)~27日(木)

(日曜、4月5日(日)は休館)

10:00-17:00

専修大学図書館本館 **入場無料**

(生田校舎9号館3階)

特設サイト <http://www.senshu-u.ac.jp/library/201104/index.html>

後援：川崎市 協賛：紀伊屋書店、小田急ホテルセンチュリー-権様大野



専修大学図書館では、春の企画展「水滸伝 vs 八犬伝」を開催いたします。

明代（1368-1644）に成立した白話小説（口語で書かれた中国の小説）『水滸伝』は、近世初期頃に日本へ招来し、十八世紀半ばに岡島冠山の通俗本『忠義水滸伝』が刊行されて以降、数多くの翻刻・翻案物が作られ、戯作に多大な影響を与えてきました。また、曲亭馬琴の長編読本『南総里見八犬伝』は、『水滸伝』に着想を借りながら、勧善懲悪と因果応報を思想基盤とし、ロマン溢れる雄大な物語性から、やがて読者の絶大な人気を得て、後期読本の頂点に立った作品です。

今回の展示では、『水滸伝』の流行から『八犬伝』が誕生するまでの後期読本の変遷を追い、さらに両作品から派生した草双紙（江戸時代の通俗的な絵入りの説物）についても触れていきます。これらの物語が、当時の読者をいかに魅了し、戯作に大きな影響を与えたかを実感して頂ければ幸いです。また、歌川国芳の傑作「通俗水滸伝豪傑百八人之一個」をはじめとする浮世絵にて、綺羅星のような英雄たちをお楽しみください。

主な展示作品

『新編水滸伝』曲亭馬琴[ほか]作 葛飾北斎画 読本

曲亭馬琴によって始められた『水滸伝』新訳本。原作百回本などを用いて丹念な新訳が試みられたが、板元との軋轢により馬琴が初編で断筆してしまう。二編以降、高井蘭山に代わり、本文内容は杜撰となるものの、全九編に亘って描かれた葛飾北斎の挿図が人気を支え、『水滸伝』大衆化の基盤となった。



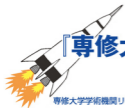
（武松の虎退治）

『南総里見八犬伝』曲亭馬琴作 柳川重信[ほか]画 読本

曲亭馬琴の代表作であると共に、江戸後期に著わされた戯作の筆頭に位置し、江戸期以前に出された日本古典作品の中で最長の作品である。全九十八巻百六冊、刊行に二十八年間が掛けられた。物語は、実弟の里見義実の愛娘 伏姫と剣犬 八房との因縁から生まれた仁義雷智忠信孝節の雲玉を有する八人（八犬士）の英雄譚。雄大かつ綱々まで神妙の行き届いた構成、ロマン溢れる名場面の数々を持ち、場面に応じた幅広い読者に対応できる文体で描られ、その人気は婦女堂派にまで及び、長物語の最期まで衰えなかった。



（幼い八犬士と、大（金襴大桶））



平成 23 年 4 月 『専修大学学術機関リポジトリ』 スタート！

専修大学学術機関リポジトリとは、専修大学の知的生産物（論文、報告書など）を電子資料として、収集・蓄積・保存し、広く国内外にインターネットを使って無償で提供するシステムのことです。

世界中の人たちが
ぼくたちの先生の
論文を認めるんだね。
すげえな！

卒論の材料を
Googleで探し
ていたら、
すてびつたり
見つけたんだ！

専修大学の「機関リポジ
トリ」のホームページにあつた
んだよ。
専大で出している論集を
パソコンで読券、
ダウンロードもできるんだ！
それに、昔の論文とかも
どんどん増えるらしいよ。

「機関リポジトリ」で
愛称を募集しているよ。
もし、採用されたらホームページに載るし、
みんながその名でずっと呼ぶんだ。
僕も応募してみよう！

この論文を書いた
先生を僕は知らな
かったんだけど、
思い切って先生の
研究室に行つて、
卒論の相談をして
みたんだ。
そしたらいろんな
話が聞けたよ！

＜愛称募集＞
専修大学学術機関リポジトリの覚えや
ずく、親しみやすい愛称を募集します。
採用された方には相品進呈！
6月30日までにお寄せください。
lib-repo@aoc.senshu-u.ac.jp



活用していますか？「教員推薦図書」

【教員推薦図書とは】

授業に直接関係し、学生が授業の理解を深めるのに役立つ図書です。

【配架場所】

- 生田キャンパス 本館：3階第1開架閲覧室
3階情報検索コーナー
神田キャンパス 神田分館：1階開架閲覧室
法科大学院分館：開架コーナー

学部生用生田開架科目関連の教員推薦図書は、
生田分館から本館へ移動しました。



☆蔵書検索 (OPAC) 上では、文庫名欄に「教員推薦図書 (学部)」「教員推薦図書 (大学院)」と表示されます。

図書館インフォメーション

図書館カレンダー

4月							5月							6月							7月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2	1	2	3	4	5	6	7				1	2	3	4						1	2
3	4	5	6	7	8	9	8	9	10	11	12	13	14	5	6	7	8	9	10	11	3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16	15	16	17	18	19	20	21	12	13	14	15	16	17	18	10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23	22	23	24	25	26	27	28	19	20	21	22	23	24	25	17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30	29	30	31					26	27	28	29	30			24	25	26	27	28	29	30

開館時間：本館・生田分館 月～金 9:00～21:00 土 9:00～19:00

神田分館 月～土 9:00～22:00

休館時間：本館・神田分館 10:00～17:00 (生田分館は休館)

休館日：

※開館時間の変更および臨時の開館日・休館日は、その館ホームページで掲示して案内します。
 ※法科大学院分館の開館情報は「専修大学図書館カレンダー（法科大学院分館）」にてご覧ください。

お知らせ

平成23年度新サービス開始！

以下のサービスを順次開始します。
 詳細は図書館ホームページでご案内いたします。

(1) My Libraryの新サービス

- ・ILL申込
 教職員に加え、大学院生もILL（他機関からの文献取り寄せ）の申込ができるようになります。
- ・予約申込
 利用対象者は教職員、大学院生、学生です。貸出中資料の予約、他館からの資料取り寄せができます。
- ・貸出更新
 予約が入っている場合を除き、貸出中の資料の返却期限日で、期限日内で1回限り更新することができます。利用対象者は教職員です。

(2) 貸出圖書の返却場所について

貸出手続きをした図書は、本学図書館のすべての館に返却が可能となります。

My Libraryは、ポータルシステムで使うユーザID、パスワードでログインしてください。

図書館講習会スケジュール (前期)

生田キャンパス		
本館	図書館入門ツアー	4月12日(水)～29日(金) 月～金 16:30～17:00
	クイズラリー@本館	4月12日(水)～6月30日(木) いつでも参加可能
	図書館情報実習委員会 第1回	6月20日(月)～24日(金) ①13:05～14:35 ②14:50～15:50
生田分館	図書館入門ツアー	4月12日(水)～29日(金) 大木 16:30～17:00
神田キャンパス		
神田分館	新任教員図書館ツアー	4月1日(金)～29日(金) 随時 所要時間 約30分
	図書館入門ツアー	4月1日(金)～5月31日(木) 随時 所要時間 約30分
	レポート作成に役立つ文献実習	6月6日(月)～6月11日(土) ①12:20～12:50 ②19:30～20:00
	刊物の探し方案内	6月20日(月)～6月25日(土) ①12:20～12:50 ②19:30～20:00

※詳細は各館のカウンターにお問い合わせください。
 図書館ホームページ、掲示でも案内いたします。

新規オンライン・データベース

平成23年度から、以下のオンライン・データベースが利用できます。

詳細は図書館ホームページをご覧ください。

- ・日経BP記事検索サービス
- ・ジャパンレレッジ プラスNRK
- ・NBER Working Papers
- ・Taxation & Economic Reform in America Parts I & II, 1781-2010
- ・The Making of the Modern World
- ・D1-Law.com 判例体系

神田分館7号館分室閉室のお知らせ

神田分館7号館分室は、昨年度をもって閉室となりました。
 7号館分室の資料は、引き続き神田分館で利用できます。

ブックエンド

人のような、人ではないような

10代から20代にかけての愛読書は、遠藤周作の『おバカさん』だった。

主人公のガストン青年は、宮沢賢治の有名な詩に登場する「あの人」と似ている。人にデクノボーと呼ばれるも、微笑むことのできるあの人と同じ雰囲気を感じ、ガストンは生きる。愚直に、献身的に。私教後の賢治が理想とした「サイウウモ」を、クリスチャンの遠藤は「キリストの化身」と捉え、具現化したのだった。

二人の作家が宗教の違いを超えて生み出した、人のような、人ではないようなこの尊い存在について、30代となったいまでも時々考える。

生田図書館 山岸拓郎

図書館では、利用者の個人情報や本人の同意なく第三者に提供することはありません。

専修大学図書館だより 第73号

発行日：2011年4月1日

編集・発行：専修大学図書館(館長 大庭 健)

TEL: 044-8580 神奈川県川崎市多摩区東三田2-1-1

TEL: 044-911-1274 URL: <http://www.senzhu.ac.jp/lib/lib/index.html>